┌──
└■

―　┌──┐　全国介護事業者連盟メールマガジン
―　|＼／|
―　└──┘　vol.121

──

※このメールは全国介護事業者連盟会員の方へ配信しております。

──

・全国介護事業者連盟ホームページ
https://kaiziren.or.jp/

・介護チャンネル　全国介護事業者連盟公式チャンネルに是非ご登録をお願い致します。
https://www.youtube.com/channel/UCD5OA6NnDt5Kbj1e3YJMb5Q?view_as=subscriber

・全国介護事業者連盟公式 Facebook ページ
https://www.facebook.com/kaiziren

・全国介護事業者連盟公式Ｘ（旧 twitter）
https://twitter.com/kaiziren/status/1308658754259308546?s=21

・全国介護事業者連盟公式 instagram
https://www.instagram.com/kaiziren/

・本内容に関するお問い合わせ、およびメールマガジン配信先の追加（法人幹部、各事業所の管理者や職員などのメールアドレス）を希望される場合こちらまでお願いします。
Mail:info@kaiziren.or.jp

_/_/_/_/_/_/_/ ★目次★ ☆彡 _/_

・全国介護事業者連盟からのお知らせ

・厚生労働省ニュース/内閣府ニュース

・介護・障害福祉ニュース

□■──

■　　全国介護事業者連盟からのお知らせ

──

高知県支部長挨拶

この度、令和５年４月３日より全国介護事業者連盟 高知県支部 支部長に任命されました有限会社あらたケアサービスの荒川泰士と申します。

「最後の清流　四万十川」と言われる、高知県西部の澄みきった清流を毎日見ながら、介護事業を日々行っております。
在宅介護のプロフェッショナルを自負しており、訪問介護や居宅介護支援、住宅型有料老人ホームなどの介護関連事業、また初任者研修から介護福祉士国家試験、介護支援専門員実務研修試験の対策講座事業も行っています。

高知県は、秋田県に次ぐ高齢化が進んだ県であり、人口減少が著しい地域です。そうした中、高知県独自の社会資源で、子どもから高齢者まで隔てない集いを中心にサポートする「あったかふれあいセンター」や、ノーリフティングケアを全国でも先駆けて推進し、生産性向上や業務効率化にいち早く取り組んでおります。私たち全国介護事業者連盟 高知県支部も、こうした取り組みをしっかりとサポートして、全国の介護モデルを構築するため、行政と一体的に取り組んでいきます。

いよいよ、次期介護報酬改定が間近になってきましたが、現場の声をしっかりと伝える団体ができた今、現場・行政・政府と強固な連携を結んでいき、様々な課題の解決に向けて活動していきます。
介護事業が持続可能なものとなり、介護職の地位向上、刻々と変化する地域の実情に対応できる仕組み作り等、今後も取り組んでまいります。

何卒、ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

荒川 泰士（あらかわ たいし）
有限会社あらたケアサービス　代表取締役
高知県ホームヘルパー連絡協議会　会長
全国介護事業者連盟 四国ブロック支部　副ブロック長
全国介護事業者連盟 高知県支部　支部長

◆岸田文雄 内閣総理大臣に『物価高騰対策および介護現場で勤務する職員の処遇改善に関する緊急要望』を提出いたしました
https://kaiziren.or.jp/wp/wp-content/uploads/2023/10/youbou20231019.pdf
---
◆自由民主党　萩生田公一 政務調査会長に『物価高騰対策および介護現場で勤務する職員の処遇改善に関する緊急要望』を提出いたしました
https://kaiziren.or.jp/wp/wp-content/uploads/2023/10/kinkyuuyoubou20231019-2.pdf
---
◆抗原検査キットにおける会員価格でのご提供について（※商品・価格見直しにより、改めてご案内いたします）
https://dl.nxlk.jp/c39ad002-6a6b-4e0e-998c-e909d41ab8a4

◆「全国介護事業者連盟 福井県支部および障害福祉事業部会 福井県支部 合同設立総会・記念講演」を開催いたします（2023 年 11 月 18 日）
https://kaiziren.or.jp/event/request/2023/fukui1118/

◆「滋賀県支部 設立総会」を開催いたします（2023 年 11 月 28 日）
https://kaiziren.or.jp/event/request/2023/shiga1128/

◆「全国介護事業者連盟 和歌山県支部および障害福祉事業部会 和歌山県支部 合同設立総会・記念講演」を開催いたします（2023 年 12 月 9 日）

https://kaiziren.or.jp/event/request/2023/wakayama1209/

◆介護現場の外国人活用の制度見直し最新動向を徹底解説～無料オンラインセミナー～

主 催：株式会社ＥＭシステムズ

日 時：11 月 30 日（木）16：00～17：00

講 師：一般社団法人全国介護事業者連盟 理事長 斉藤正行

お申し込みはこちらからお願いいたします

https://marketing.emsystems.co.jp/public/seminar/view/2707

◆一般社団法人日本デイサービス協会～デイサービス協会、新たなデイサービスのロールモデル発信へ！！～

デイサービスの意義再構築、レスパイトケア充実、自立支援を推進する協会が、デイサービス 5 選を開催します。

「第 3 回　日本デイサービス協会が選ぶ、2024 年デイサービス 5 選」

デイサービス事業所の皆様、2024 年デイサービス 5 選のエントリーを募集中です！！！

応募期間：2023 年 8 月 26 日～2023 年 11 月 30 日まで

デイサービス 5 選概要はこちらから↓

https://pf.japandayservice.com/grand-prix/

エントリーはこちらからお願い致します。↓

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSeDVUmdx3RAfNRGDsEPzuxjUk4ElOaA8ezPDxcONRRYW3sNkA/viewform

---

◆厚生労働省委託事業「多様な正社員」制度に係る調査研究・導入支援等事業

令和 5 年度「多様な正社員」制度導入支援セミナー（第 1 回）ご案内

日時：2023 年 11 月 20 日（月）13:00～15:30（※参加費無料）

https://part-tanjikan.mhlw.go.jp/seminar/

◆全国介護事業者連盟公式チャンネル　介護チャンネル

24 年改定 福祉用具 杖・歩行器・スロープ レンタル・販売の選択制導入！？改定のゆくえを徹底解説

https://www.youtube.com/watch?v=UBHY1HZooLg

空室のある施設必見！老人ホームの入居者獲得 3 つの秘訣を解説！

https://www.youtube.com/watch?v=axDSAqkhrko

【全国介護事業者連盟動向】

１０月１６日　長野県支部 幹事会の開催(長野県)

１０月１６日　宮崎県支部 幹事会の開催(オンライン)

１０月１７日　福井県支部・障害福祉事業部会福井県支部 合同幹事会の開催(福井県　オンライン)

１０月１７日　京都府支部・障害福祉事業部会京都府支部 合同幹事会の開催(京都府)

１０月１８日　第 13 回介護人材委員会の開催（オンライン）

１０月１８日　障害福祉事業部会熊本県支部 幹事会の開催(熊本県　オンライン)

１０月１９日　『物価高騰対策および介護現場で勤務する職員の処遇改善に関する緊急要望』記者会見に久

野義博 副理事長が出席(東京都)
１０月２０日　第 10 回科学的介護推進委員会の開催（東京都　オンライン）
１０月２３日　第７回施設、宿泊サービス在り方委員会の開催（オンライン）
１０月２３日　長崎県支部・障害福祉事業部会長崎県支部 合同幹事会の開催(長崎県)
１０月２４日　第７回通所サービス在り方委員会の開催（東京都　オンライン）
１０月２４日　第７回地域密着型サービス在り方委員会の開催（東京都　オンライン）
１０月２６日　岡山県支部 幹事会の開催(広島県　オンライン)
１０月２６日　広島県支部 幹事会の開催(広島県)
１０月２７日　京都府支部・障害福祉事業部会京都府支部 年次総会の開催
１０月２８日　関西ブロック支部、滋賀県支部・京都府支部・大阪府支部・兵庫県支部・奈良県支部、障害福祉事業部会京都府支部・大阪府支部 合同幹事会の開催(京都府　オンライン)

■――

■　　厚生労働省ニュース/内閣府ニュース

――

第 40 回「障害福祉サービス等報酬改定検討チーム」資料
https://www.mhlw.go.jp/haishin/u/l?p=E_Q9CD3MszNLV0qBY

第 39 回「障害福祉サービス等報酬改定検討チーム」資料
https://www.mhlw.go.jp/haishin/u/l?p=U7RnF59-K1e-K2vBY

第 229 回社会保障審議会介護給付費分科会（web 会議）資料
https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_35769.html

第 228 回社会保障審議会介護給付費分科会（web 会議）資料
https://www.mhlw.go.jp/haishin/u/l?p=U7R9SH2M83MLFwvBY

「人口動態統計速報」令和５年８月分
https://www.mhlw.go.jp/haishin/u/l?p=W7x519jAaq2OstLJY

中央社会保険医療協議会 総会（第 560 回）議事次第
https://www.mhlw.go.jp/stf/shingi2/0000212500_00219.html

デジタル行財政改革　課題発掘対話（第３回）
https://www.cas.go.jp/jp/seisaku/digital_gyozaikaikaku/taiwa3/taiwa3.html

□■――

■　　介護・障害福祉ニュース

――

【障害福祉報酬改定】放デイ、総合的支援の提供を基本に　国が提案　支援内容の策定・公表の義務化案も
https://www.joint-kaigo.com/articles/15642/

【障害福祉報酬改定】就労系サービス、就労支援員らに「基礎的研修」を義務付け　厚労省提案　経過措置も
https://www.joint-kaigo.com/articles/15310/

【障害福祉報酬改定】就労系サービスの施設外就労、実績の提出を不要に　厚労省提案
https://www.joint-kaigo.com/articles/15300/

【障害福祉報酬改定】就労継続支援Ｂ型、平均工賃月額の新たな算定方法を導入　厚労省提案
https://www.joint-kaigo.com/articles/15267/

【介護報酬改定】通所介護、入浴介助加算や個別機能訓練加算など論点　豪雪地帯の扱いも
https://www.joint-kaigo.com/articles/16006/

【介護報酬改定】通所介護の入浴介助加算Ⅰ、要件を厳格化　厚労省提案　事業者から異論も
https://www.joint-kaigo.com/articles/16020/

改正旅館業法受け、障害者配慮で例示　厚労省検討会が指針案
https://fukushishimbun.com/series06/31726

【介護報酬改定】小多機・看多機の総合マネジメント体制強化加算、基本報酬に包括化　厚労省提案
https://www.joint-kaigo.com/articles/15807/

【診療報酬改定】厚労省、訪問看護の適正化を検討　高額・頻回の是正や同一建物減算の強化など論点＝中医協
https://www.joint-kaigo.com/articles/15797/

【介護報酬改定】グループホーム、医療ニーズ対応の加算を見直し　厚労省提案　体制強化へ要件テコ入れ
https://www.joint-kaigo.com/articles/15757/

訪問看護ST、「マイナ保険証」対応が必須に　中医協答申　オンライン資格確認を義務化　来年秋から
https://www.joint-kaigo.com/articles/15559/

次期改定は６月施行の可能性も　介護給付費分科会で議論
https://www.care-news.jp/news/13Ck7

河野大臣、来年度の介護報酬改定で「デジタル技術の導入を強力に後押しする」
https://www.joint-kaigo.com/articles/15778/

厚労省、主治医にサービス担当者会議への参加を促す方策を検討　診療報酬の評価を見直し　ケアマネと連携強化＝中医協
https://www.joint-kaigo.com/articles/15677/

介護職の賃上げ、「月６千円が妥当」の本意は？武見厚労相「人材不足は危機的事態」
https://www.joint-kaigo.com/articles/15618/

新たな経済対策で介護・障害福祉の物価高騰対策を　自民党が提言　「サービス提供体制は危機的事態」
https://www.joint-kaigo.com/articles/15472/

□■―――

■　　編集後記

――

サ高住が資金難で食事提供ストップ　経営者の状況判断は正しかったのか？

先日、「首都圏のサービス付き高齢者向け住宅が資金不足で入居者への食事提供ができない状況になっている」と一般紙で報道されました。
近年の物価高や水道高熱費の高騰などで、介護事業者の経営は総じて厳しい状況にあり、決して他人事とは言えない話です。
介護サービスは利用者の命に係わるため、例え経営状況が厳しくても、それをストップさせることは許されません。
今回のニュースの詳しい事情や背景は報じられていませんが、「食事提供ができなくなるほど状況が悪化する前に、経営者は手を打てなかったのか」という疑問も残ります。
経営者には、自分が立上げ、大きくした会社に対する愛着があり、経営が厳しくても「自分で何とかしたい」という気持ちになるのは当然のことです。
しかし、介護については「状況が悪い場合は、早期に他者に経営をバトンタッチする」ほうが、利用者の安全を守ることに繋がるケースも多いのではないでしょうか。

――

【配信元】一般社団法人全国介護事業者連盟　http://kaiziren.or.jp/
〒102-0083 東京都千代田区麹町 4-1-4 西脇ビル 4 階
TEL：03－5215－5063　FAX：03－5215－5064

――――――――――――――――――――――――――――――――――――――

掲載内容の無断転載・再配布は固く禁じます。
配信不要の方はこちらにご連絡ください
info@kaiziren.or.jp